

Vol.67 暖かな日が増えてきましたね。春はもうすぐです。しかし、花粉が…。



今年も恒例のお餅つきをし、皆でお餅を頂きました。

合同研修会開催

2月16日・21日の2日間、生活介護研究所の坂本宗久先生に『認知症の困難事例』についての講義をして頂きました。

この研修は昨年度より行なっています、滋賀県の福祉人材確保緊急対策事業（合同研修事業）にて開催しました。

当日は多くの事業所の皆様が来られ、グループに分かれての討議や、認知症についての講義を熱心に聞いておられました。

坂本先生の話は分かりやすく、お昼からの半日と短い時間でしたが、内容の濃い時間となりました。また、他の事業所の方とも意見を交換でき、貴重な時間となりました。



坂本宗久先生。
 分かりやすく、
 丁寧にお話し
 いただきました。



他事業所の方との
 グループワーク。
 色々情報交換でき
 ました。

2月のできごと

2/3 節分祭

今年の『鬼』はこの4人！！



今年も 2/3 の節分に『豆まき』を行ないました。

スタッフが扮する鬼が各フロアーに現れると、利用者の皆様が手に持っている豆を「鬼は〜〜外。福は〜〜内。」と、鬼めがけて投げておられました。

今年も無事に邪気を追い払ったので皆様、無病息災、元気に一年を過ごして頂けると思います。

2/7 お餅つき



2/7 に地域交流スペースにてお餅つきをしました。

お餅は合計3升準備し、お餅の中にジャガイモを入れることにより、延びにくく、食べやすいようにしました。

あんこ餅・きな粉餅・大根おろし・ぜんざいと準備し、皆様に召し上がっていただきました。

皆様、「お餅なんか久しぶりや」「搗きたては美味しいな」と召し上がっておられました。中には「おかわり下さい」とお餅を何個も食べる方も・・・。

年に一度のお餅つきを皆様、楽しんでおられました。



2/25 ゆめのまち たこ焼きパーティー



ゆめのまちでは2/25に『たこ焼きパーティー』を行ないました。

皆様に手伝ってもらい“アツアツ”のたこ焼きが出来ました。

ユニットではソースのいい香りが漂い、「焼きたては美味しいな」など会話が弾んでいました。

2/13 ギター演奏



12月にも演奏頂きました林様がギター演奏に来て下さいました。

童謡を中心に演奏頂き、皆様も演奏に合わせて歌って下さいました。

定期的に来て下さるとのことで次回はどんな演奏会になるのか今から楽しみです。



2/22 ショートステイ テニスコート散策



2月の後半になり、1週間前に雪が降ったのがウソのように暖かくなってきました。

そうすると、やはり「外の空気に触れよう」という事になり、テニスコートへ散歩に行きました。

日差しが暖かく、のんびりした時間を楽しみました。



雛人形と記念写真



今年も雛人形をデイサービス前と玄関に飾りました。入居者様も「雛飾りと一緒に写真を撮りたい」とのことで、1階に下りてこられました。

リバプール農園



大石福社会の理事である田中様がリバプール農園を耕しに来て下さいました。

現在はジャガイモなどを植えており、収穫できれば皆様で食べたいと思います。

歴史探訪 59

家康伊賀越えの道 ~その巻~

以前(約3年前)の歴史探訪26にて宇治田原にある『山口城跡』を家康伊賀越えの道と一緒にご紹介しました。

大河ドラマ『お江』でも本能寺の変後、家康がお江とともに伊賀越えをする場面がありました。お江が家康とともに伊賀越えをしたかは別として、一度その足跡を辿ってみたいと思います。

本能寺の変がおこった時、家康は堺にいたとされています。その堺より本拠の岡崎城まで京都を避けて帰るため、現在の枚方を経て京田辺市に入り、『草内の渡し場』より木津川を渡ったとされています。その際、家康の家臣である穴山梅雪(穴山信君)が亡くなっています。

梅雪は甲斐武田家の武将であったが、織田家による武田征伐の際(1582年)家康に通じ武田家を裏切っています。(母は武田信玄の姉、南松院。妻は信玄の三女、見性院妙顕)

梅雪の死には諸説あり、河内の土民に追い詰められ木津川を渡る前に自害した。また、普賢寺谷で梅雪の従者が案内人を殺し、その太刀の銀製のツバを奪った為、土着民が蜂起し殺害したなど言われています。梅雪の墓は草内の渡し場より少し南にある飯岡車塚古墳に隣接してある『飯岡共同墓地』にあります。(次回に続く)



草内の渡し場跡



飯岡車塚古墳



穴山梅雪の墓



滋賀県福祉用具センター
出張出前講座



滋賀県福祉用具センターの職員の方にリバプールに来て頂き、利用者様にあった、車椅子のポジショニングなど細かく指導頂きました。

大石学区地域福祉推進会議主催
研修会



大石学区地域福祉推進会議主催の研修会「地震の実体験から見えてきたネットワーク作り」に参加してきました。

阪神・淡路大震災を体験されたお話を聞き、改めて「震災が起こった時に何が出来るのか？」を考えさせられました。

今月のデイサービス



2/14のバレンタインデーにチョコムース作りをしました。チョコムースは女性の利用者様に手伝って頂き、ふわっとした美味しそうなチョコムースが出来ました。



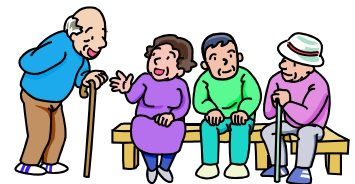
2/15には職員の手作り煮込みハンバーグを昼食に出しました。

「美味しい」と満足の様子で皆様、完食されていました。



こんな方、ぜひご利用ください!

大人数は苦手。少人数でゆったりと過ごしたい。
認知症になっても、自分らしく暮らしたい。
同じ敷地に泊り(ショートステイ)があるのも安心。
やっぱり四季が感じられる環境が一番。



営業日：月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日、日曜日(土曜日が定休)
サービス提供時間：9時45分～16時00分 営業時間：8時30分～17時30分
利用定員：12名

1日お試し利用を実施しています。(食事代500円要)

詳しくはデイサービス・リバプール(担当：藤吉)まで
電話 077-536-3111

堀井 悦子(ゆめのまち3丁目 介護職員) 星座：やぎ座 血液型：A型

趣味：主人とドライブ・今は孫と遊ぶ事が一番楽しみ



リバプールで働かせて頂き早くも一年になりました。毎日、喜びと反省の一年でしたが、とても楽しく過ごせました。

利用者様と接し、毎日皆様の笑顔で癒され「お姉ちゃん明日も来てや～待ってるで!!」と言われると、また明日も頑張ろうという気持で一杯になります。

これからも利用者の皆様が笑顔で安心できる生活が送れるようにお手伝いが出来たらと思います。